

杉田

ばとう かん のん 馬頭観音

杉田にある4体の馬頭観音には、寛延2(1749)年、安永7(1778)年、寛政5(1793)年、天保13(1842)年と記されています。



馬頭観音とは、頭に馬をのせている観音で、観音の中では珍しく、穏やかな顔だけでなく怒った顔をしたものもあります。

これは、馬の力で魔物を従わせるために奮闘しているときの表情だといわれています。

江戸時代、市内では農耕での労働力や、武力として大切にされていた牛や馬の健康祈願や供養のために、馬頭観音の石造物が盛んに建てられました。



歩く博物館Lコース<杉田地区> 狸寺と子安神社をたずねるコース

市役所6階文化課、郷土資料館(文化会館内)、出張所または市公式ウェブサイトなどにあります。

HP トップページ>市民の皆さんへ>教育・文化・スポーツ>郷土資料館>歩く博物館



すぎ た みず の ば 杉田の水飲み場

馬頭観音の近くには、「杉田の水飲み場」と呼ばれる湧水があります。湧水量は少ないものの、日照りの年にも枯れたことがなかったため、市営水道ができるまでは、畑作地帯である杉田の貴重な飲料水の水源となっていました。

昭和の初めまでは、竹の樋を数百メートルもつないで水を引いており、樋が外れて水が漏れてしまうこともあったため、樋番が毎朝見回りをしていました。

東側には、富士山へ向かう村山口登山道があり、富士登山者の水飲み場にもなっていました。



歩く博物館ガイドブック

全24コースの地図と解説付きです。

- 料** 500円
- 申** 市役所6階文化課、埋蔵文化財センターの窓口で
- 他** 郵送で購入したい場合は、電話またはメールでお問い合わせください。
- 問** 文化課 ☎22-1187
✉e-bunka@city.fujinomiya.lg.jp

有料
ガイドブック

